

〔「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標例 (学期ごとの目標設定の場合)〕

〔年間指導計画例〕 (高等学校の場合)

【第1学年】

	1学期	2学期	3学期
聞くこと	～できる	～できる	～できる
話すこと	〇〇できる	～できる	～できる
読むこと	△△できる	～できる	～できる
書くこと	～できる	～できる	～できる

○「コミュニケーション英語Ⅰ」

単元	教材	単元の目標	単元の評価規準	ねらい, 学習活動, 指導上の留意	評価方法
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・××する</li> <li>・△△する</li> <li>・〇〇する</li> <li>・◎◎する</li> </ul>	<b>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】</b> ××している <b>【外国語理解の能力】</b> △△できる <b>【外国語表現の能力】</b> 〇〇できる <b>【言語や文化についての知識・理解】</b> ◎◎している		
2					
3					

○「英語表現Ⅰ」

単元	教材	単元の目標	単元の評価規準	ねらい, 学習活動, 指導上の留意	評価方法
1					
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇する</li> </ul>	<b>【外国語表現の能力】</b> 〇〇できる		

※評価の観点のうち、「関心・意欲・態度」及び「言語や文化についての知識・理解」に対応する「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標は設定しない。

※「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標（「〇〇できる」）と対応する単元の目標（「〇〇する」）は、同一になる場合もあれば、異なる場合もある。

